

モデルカリキュラム 国語科 3年 「はたらく犬について調べよう」(全16時間)

学習の流れ		学習活動	学校図書館活用・情報活用スキル		授業 時数 の 目安	事前準備等 以外で授業 に入る時数 の目安	
			情報活用スキル	学校司書・司書教諭の役割	時	司書 教諭	学校 司書
課題の設定	1. 学習課題をつかむ	・働く犬がテーマの本の読み語りを聞いたり、図書を読んだりして、働く犬に興味を持つ。 ・前年度のリーフレットを見て、単元のゴールを知り、学習のイメージ化を図る。 はたらく犬リーフレットを作って、友達に紹介しよう。	・単元の見通しを持つ。	・昨年度の成果物を提示する。 ・働く犬がテーマの関連図書をブックトークなども行いながら紹介する。	1		
	2. 教材文を読む	・教材文を読み、だいたい言葉や文を見つけながら読み取る。 ・教材文の内容を要約してまとめる。	・だいたい言葉を手がかりに教材文の内容を読み取る。 ・文章の要点に注意しながら、言葉を補ったり、書き換えたりしながら内容を要約してまとめる。	・並行読書ができるよう、関連図書を準備する。	5		
	3. 「はたらく犬」について書かれた図書を読み、くわしく知りたいことを調べる。 ① 調べるテーマを決める 【課題の設定】	・働く犬には、どんな種類があるのかや、くわしく知りたいと思ったことについて話し合う。 ・「警察犬」「災害救助犬」「聴導犬」「介助犬」の 4 種類の中から調べたい犬を選ぶ。	・題材について話し合い、くわしく知りたいことや調べる方法を考える。	・担任と一緒に、児童の実態や資料の実態に応じた、個別の相談にのる。 ・単元のねらいに適した資料を厳選したり、準備したりする。	1		
情報の収集	② 複数の資料から情報を集める 【情報の収集】	・図書を読み、知りたいことについて書かれている文章を見つけ、「そのままカード」に書き抜く。 知りたいこと 「〇〇犬とはどんな犬なのか」「基本的な訓練の内容」「最終訓練(しあげの訓練)の内容」等	・引用について知り、「そのままカード」に必要な情報を図書から書き抜く。	・情報の見つけ方や資料の見方などの具体的な指導をする。(「見出し」などに注意する) ・「そのままカード」の書き方や引用について指導する。 ・担任と一緒に、児童の実態や資料の実態に応じた、個別の支援をする。	3	3	3
整理分析	③ 情報を整理したり、分析したりする 【情報の整理・分析】	・調べて分かったこと(「そのままカード」)を整理し、要約して「わかったカード」にまとめる。 ・友達と「相手にわかりやすく伝わる要約になっているか」アドバイスし合いながらまとめる。	・調べた情報をだいたい言葉や文を落とさないように、言葉を補ったり、書き換えたりしながら要約する。	・担任と一緒に、児童の実態や資料の実態に応じた、個別の支援をする。	3	2	3
まとめ発表	4. リーフレットに仕上げて、読み合う。 【まとめ・発表】	・要約した文章をリーフレットにまとめる。 ・リーフレットを読み合う。	・文章の配置や見出しを意識しながらリーフレットにまとめる。	・担任と一緒に、児童の実態や資料の実態に応じた、個別の支援をする。 ・「はたらく犬リーフレット」の一部を保管する。	3	2	3